

事業所名

Team らるご

支援プログラム

作成日

2024年

12月

1日

法人（事業所）理念		子どもたちの育つ力を信じ、保護者の子育てを支え、職員が学び続ける事業所を目指します。							
支援方針		<ul style="list-style-type: none"> ・障がいのある人もない人も共に暮らす共生社会の実現に向け、地域社会への参加・包摂（インクルージョン）を進めることを目的に、対人コミュニケーション力を育成し、障がい児が日常における基本動作及び知能技能を習得し、集団生活における基本動作及び知能技能を習得し、集団生活に適応することができるよう、障がい児の身体及び精神の状況並びにおかれている環境に応じて適切かつ効果的な支援を行う。 ・サービスの実施にあたっては、地域との結びつきを重視し、利用者の所在する市町村、他の障害児通所支援事業者、障害児相談支援事業者、その他福祉サービス又は保険医療サービスを提供する者との密接な連携に努めるものとする。 ・支援委あたっては、個別にWISC・Vineland-II・S-M社会能力検査・KIDSでアセスメントを行い、「健康・生活」「運動・感覚」「言語コミュニケーション」「人間関係・社会性」「認知・行動」の5領域に対して、適切な支援を行う。 							
営業時間		平日	13時	0分	から	19時	0分	送迎実施の有無	なし
		土・日	9時	0分	から	16時	0分		
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・健康な心を育て自ら健康で安全な生活を作りだすことができるように、自身の生活について話し合ったり、振り返ったりしながら、見直したり、改善できることを共に考えたりする。また、保護者に対しても意識できるように働きかけたり、できそうなことから取り組むことができるように具体的なアドバイスを行う。 ・日常生活や社会生活を営めるよう、それぞれの子どもの適した身体的、精神的、社会的訓練を行う。保護者に対しては家庭でもできそうなことなどをアドバイスする。 ・安定して学習できるよう環境を整える。また、障害の特性に配慮し、時間や空間を本人にわかりやすく構造化し支援していく。特性を理解し一人一人に合わせた学習内容を準備し、できていることや頑張っている姿を認めていく。 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・色々な運動を通して、体幹をつくり、姿勢が保持できるように指導を行う。 ・体操、ダンスなどを通じた運動療育を行う。 ・ゲームなどを通して、視覚や聴覚、触覚を刺激し、楽しみながら各器官に働きかけていく。 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・物の機能や属性、形、色、音、空間、時間等の概念の形成を図ることにより、それを認知や行動の手掛かりとして活用できるようにプログラムを工夫し、楽しく取り組めるようにする。 ・認知の偏り等個別に配慮し、それぞれの特性に合わせた支援プログラムを準備し、楽しく充実感を持って行うようにする。 ・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防、及び適切な行動となるように支援する。 ・視覚・聴覚・触覚の感覚を十分に活用して、必要な情報を収集して認知機能の発達を促す。 							
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつける等により、体系的な言語の習得を促す。また、楽しく話すことにより、伝わる喜びやわかってもらえる安心感を重ねていけるようにする。 ・相手の意図を理解したり、自分の考えを伝えたりするなど、言語を受容したり表出したりする支援を行う。 ・障害の特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行う。 							
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・人との関係を意識し、身近な人と良好な関係を築き、その信頼関係を基盤として周囲の人と安定した関係を形成できるように支援を行う。 ・自分のできること、できないことなど、自分の行動について理解したり、わからないことや困ったときに周りの大人や友達を信頼し、SOSが出せるように支援を行う。 ・集団に参加するための手順やルールを理解し、友達との遊びや集団活動に参加できるように支援する。 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・個別の相談支援 ・保護者が子どもの発達や障害を理解し、その成長に応じたニーズの変化を受け入れ肯定的に支えられるように、日頃から信頼関係を構築し、ていねいな支援を行う。 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関連携会の開催 ・進学の際には、これまでの育ちの経緯、支援の内容、様子などを伝え、本人理解を促し、スムーズに進学ができるように支援を行う。 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちが通う学校や他の事業所などと情報共有や調整、支援方法や環境の調整に関する相談援助、及び担当者会議の開催を実施する。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・事業者内研修（毎月） ・外部研修（都度） ・救命救急講習会参加 ・家庭教育学会研修（1回/2か月） ・家庭教育カウンセラー講座（初級・上級） ・ママベビタッチケアセラピスト講習 ・虐待防止のための研修（年1回） ・ケース検討会（毎月1回及び都度） ・ちやいど発達ミュージックセラピスト研修 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・デイキャンプ ・たご焼き会 ・宿泊研修 ・料理教室 ・避難所体験 ・プログラミング ・スキー教室 ・レゴ大会 ・音楽発表会 ・ボーリング大会 ・遠足 							